

静岡市「新たな働き方に対応した移住促進施策」 ー『静岡ワーケーション』マーケティング施策とPR 動画制作ー

事業担当者

経営学部経営学科小豆川裕子（代表） 坂井媛香、天野颯汰、池谷昂大、宇佐美花奈、内堀由依子、大高剣斗、尾崎太一、小田悠輝、川口藤馬、野神志帆、平岡優輝、森岡修也、良知幸都

制作協力：合同会社 Oozin Aahs Records、連携：静岡市企画局企画課、地域おこし協力隊小林大輝

目的・概要

本事業の目的は学生らしい発想と企画で静岡市の交流・関係人口を増加させ、移住・定住促進策の一助とすることである。はじめにターゲット、施策テーマ・内容・施策のもたらす効果等マーケティング施策の検討を行い、6つのエリア・スポット（静鉄のコワキングスペース/シェアオフィス「=ODEN」、炭焼きレストランさわやか（静岡瀬名川店）、久能山東照宮、一棟貸の宿「日本色」、駿府の工房 匠宿、T's green omachi（ティーズグリーン オマチ）を設定し、企画コンテの作成、取材交渉・準備を行い、動画撮影を実施した。その後 Oozin Aahs Records 代表社員村田貴紀氏より編集・音楽付与の協力をいただき、静岡市企画局のご意見をいただきながら PR 動画を完成させている。

<学外への発信>

2022 年 4 月 21 日（木）に PR 動画完成報告会を実施。当日の様子は 4 月 23 日（土）静岡新聞朝刊に掲載。7 月 29 日（金）第 139 回産学官交流講演会において実施した「企業テレワークの新たな展開」の講演で本 PR 動画の紹介を行っている。

PR 動画完成報告会における集合写真

PR 動画タイトル画面



同僚と仲良くなれる静岡ワーケーション



事業成果

本 PR 動画の活用によりワーケーション等新たな働き方や静岡市の魅力を知っていただき、人・情報・ビジネスの交流を通じて今後の静岡地域の振興と「人口活力維持」に少しでも貢献することが事業成果である。

※本事業は、「令和3年度 しずおか中部連携中枢都市圏地域課題解決事業」の採択を受けて実施している。